



管理者ガイド

HP ThinPro PC Converter Deployment Tool

© Copyright 2019 HP Development Company, L.P.

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、HP から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェア資料、および商業用製品の技術データは、ベンダー標準の商業用ライセンスのもとで米国政府に使用許諾が付与されます。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2019 年 4 月

製品番号：L62611-291

オープンソースソフトウェア

この製品には、GNU 一般公衆利用許諾契約書および GNU 劣等一般公衆利用許諾契約書またはその他のオープンソースライセンスなど、オープンソースソフトウェアライセンスの下で使用許諾が付与されているソフトウェアが含まれています。HP が義務を有する範囲において、または HP の自由裁量により、適用されるオープンソースソフトウェアライセンスの下で、この製品用の該当するソフトウェアのソースコードを利用可能にするように選択します。当該ソフトウェアのソースコードは、<ftp://ftp.hp.com/pub/tcdebian/ThinProPCCConverterDT/OpenSources/> から入手することもできます。

重要：この製品にプリインストールされているオープンソースソフトウェアについて、HP はその開発や改修をサポートするものではありません。

管理者が入力する構文の例

ユーザー インターフェイスに入力する必要があるテキストは固定幅フォントで示されます。

項目	説明
括弧や波括弧のないテキスト	示されているとおりに入力する必要がある項目
<山括弧内のテキスト>	値を入力する必要があるプレースホルダー。括弧は付けないでください
[角括弧内のテキスト]	オプションの項目。括弧は付けないでください
{波括弧内のテキスト}	1つだけを選択する必要がある項目のセット。波括弧は入力しないでください
	1つだけを選択する必要がある項目の区切り文字。縦線は入力しないでください
...	繰り返しが可能または必要な項目。省略記号は入力しないでください

目次

1 お使いになる前に	1
インストール	1
HP ThinPro PC Converter Deployment Tool の更新	1
[HP ThinPro PC Converter]イメージの更新	1
2 ライセンス	2
ライセンスの種類	2
ライセンスの状態	2
3 起動可能な USB フラッシュ ドライブ	3
起動可能な USB フラッシュ ドライブの作成	3
起動可能な USB フラッシュ ドライブの使用	3
4 インストーラー USB フラッシュ ドライブ	4
インストーラー USB フラッシュ ドライブの作成	4
インストーラー USB フラッシュ ドライブの使用	4
5 大規模展開イメージ	5
大規模展開イメージの作成	5
大規模展開イメージの実行可能ファイル	5
大規模展開用のコマンドライン	6
大規模展開インストーラーの使用	6
6 クリーンな USB フラッシュ ドライブ	7
クリーンアップおよび USB フラッシュ ドライブ	7

1 お使いになる前に

HP ThinPro PC Converter Deployment Tool を使用すると、管理者はほとんどの最新のコンピューター上で[HP ThinPro PC Converter]イメージを実行またはインストールできます。

インストール

HP ThinPro PC Converter Deployment Tool は、Windows® 7 以降のバージョンが動作し、.NET Framework 4.5 が備わっている Windows システムにインストールできる .msi Windows インストーラーパッケージとして提供されています。このツールは、32 ビット版または 64 ビット版の Windows システムで実行できる 32 ビットアプリです。

インストールするには、以下の操作を行います。

- ▲ HPTThinProPCConvertorDT.msi ファイルをダブルクリックしてインストールウィザードを開き、画面の説明に沿って操作します。

HP ThinPro PC Converter Deployment Tool の更新

HP ThinPro PC Converter Deployment Tool が起動すると、HP の更新サーバーに HTTP 接続を行って、HP ThinPro PC Converter Deployment Tool の更新プログラムに関する情報および最新バージョンの[HP ThinPro PC Converter]イメージに関する情報を取得しようとします。ようこそページで、新しいバージョンの HP ThinPro PC Converter Deployment Tool が入手可能である場合は、新しいソフトウェア用のダイアログボックスが表示されます。更新するには、**[インストール]**を選択します。


[HP ThinPro PC Converter]イメージの更新

最新バージョンの[HP ThinPro PC Converter]イメージは、**[起動可能な USB フラッシュドライブ]**、**[インストーラー USB フラッシュドライブ]**、および**[大規模展開イメージ]**の各オプションを使用してダウンロードできます。以下の条件が満たされている場合、これらのオプション内に**[Download]**（ダウンロード）ボタンが表示されます。

- HP ThinPro PC Converter Deployment Tool で、更新サーバーに HTTP 接続を行って、最新の[HP ThinPro PC Converter]イメージに関する情報を取得できます。
- [HP ThinPro PC Converter]のインストールファイルパスの/Image フォルダに最新バージョンの[HP ThinPro PC Converter]イメージが存在しないか、**[参照]**ボタンを使用して選択したフォルダに現在のイメージが見つかりません。

2 ライセンス

HP ThinPro PC Converter Deployment Tool が開くと、ようこそ画面によってライセンスファイルが収集されます。ようこそ画面の【ライセンス】ボックスに使用可能なライセンスファイルが表示されます。その他のライセンスを検索するには、【参照】を選択します。必要なライセンスが見つかったら、【次へ】を選択します。

 **注記：**ここで指定したライセンスは、後の手順で展開イメージにバンドルされます。ライセンスファイルは、HP ThinPro PC Converter Deployment Tool によって作成された USB フラッシュドライブに組み込まれ、[HP ThinPro PC Converter]を備えた HP ThinPro が動作しているターゲットシステムにインストールされます。

ライセンスの種類

HP ThinPro のライセンスファイルは 3 種類あります。

- **ユニットライセンス：**このライセンスは、特定のバージョンの[HP ThinPro PC Converter]で機能する無期限のライセンスです。ユニットライセンスでは、HP ThinPro PC Converter Deployment Tool のすべての機能が有効になりますが、[HP ThinPro PC Converter]イメージのソフトウェア更新プログラムへのアクセスは許可されません。
- **サポートライセンス：**このライセンスは、ユニットライセンスと組み合わせる必要のある期限付きのライセンスです。ソフトウェア更新プログラムへのアクセスが許可されます。[HP ThinPro PC Converter]で展開されるコンピューターや USB フラッシュドライブに HP ThinPro PC Converter Deployment Tool を複製できるようにするためには、このライセンスを契約する必要があります。
- **試用版ライセンス：**このライセンスは、それ自体で使用される期限付きのライセンスです。試用版ライセンスでは、HP ThinPro PC Converter Deployment Tool の【起動可能な USB フラッシュドライブ】、【クリーンな USB フラッシュドライブ】、および【大規模展開インストーラー】の各オプションが有効になります。【インストーラー USB フラッシュドライブ】オプションは試用版ライセンスでは利用できません。

ライセンスの状態

ライセンスの状態は、【ライセンス】ボックスの下に表示されます。

- **Unit + Support (ユニット + サポート)：**有効なユニットライセンスとサポートライセンスの両方が指定されています。サポートライセンスの有効期限は切れていません。
- **Unit Only (ユニットのみ)：**有効なユニットライセンスが指定されています。USB フラッシュドライブまたはインストール済みの[HP ThinPro PC Converter]イメージでは最新のサポート情報を利用できません。
- **Support Only (サポートのみ)：**有効で期限の切れていないサポートライセンスが指定されています。ユニットライセンスも指定する必要があります。
- **Trial (試用版)：**有効な試用版ライセンスが指定されています。試用版ライセンスの有効期限が切れておらず、ライセンスの残日数が表示されます。
- **None (なし)：**有効なライセンスが見つかりませんでした。ライセンスファイルが指定されなかった、ライセンスの有効期限が切れている、またはライセンスファイルが破損していることが原因として考えられます。

3 起動可能な USB フラッシュ ドライブ

このオプションでは、ほとんどの最新のコンピューターで既存のオペレーティングシステム (OS) を保持したまま[HP ThinPro PC Converter]を実行するために使用可能な USB フラッシュドライブのイメージを再作成します。

起動可能な USB フラッシュドライブの作成


起動可能な USB フラッシュドライブを作成するには、以下の操作を行います。

1. **[起動可能な USB フラッシュドライブ]**を選択します。
2. **[参照]**を選択して HP ThinPro イメージを検索します。
3. **[USB フラッシュドライブ]**の一覧から USB フラッシュドライブを選択します。
4. **[作成]**を選択します。
5. USB フラッシュドライブがフォーマットされることを確認するダイアログボックスが表示されます。指定されたドライブ文字と同じ物理的な USB フラッシュドライブ上にある他のパーティションなど、USB フラッシュドライブに含まれているすべてのデータが失われます。続行するには、**[Format]** (フォーマット) を選択します。
6. 起動可能な USB フラッシュドライブの作成が完了すると、ダイアログボックスが表示されます。プログラムを終了するには、**[終了]**を選択します。

起動可能な USB フラッシュドライブの使用

[HP ThinPro PC Converter]イメージで起動するには、以下の操作を行います。

- ▲ USB フラッシュドライブをターゲットコンピューターに接続して、そのコンピューターを再起動します。

 **注記:** コンピューターによっては、初期設定で USB フラッシュドライブから起動されないものもあります。コンピューターの BIOS に変更を加えて、USB フラッシュドライブから起動できるようにしたり、USB フラッシュドライブの順番が内蔵ストレージデバイスよりも先になるように BIOS 内のブート順序を変更したりすることが必要になる場合があります。こうした変更の方法については、ターゲットコンピューターに付属しているドキュメントを参照してください。

4 インストーラー USB フラッシュ ドライブ

このオプションでは、ほとんどの最新のコンピューターに[HP ThinPro PC Converter]をインストール可能な、1対1の展開モデルで使用できるイメージをUSBフラッシュドライブ上に作成します。インストーラーUSBフラッシュドライブは、起動可能なUSBフラッシュドライブと同じように動作しますが、ターゲットシステムにイメージをインストールする機能が追加されています。


インストーラー USB フラッシュ ドライブの作成

インストーラーUSBフラッシュドライブを作成するには、以下の操作を行います。

1. **【インストーラー USB フラッシュ ドライブ】**を選択します。
2. [3 ページの起動可能な USB フラッシュ ドライブの作成](#)で説明されている手順 2~6 を繰り返します。

インストーラー USB フラッシュ ドライブの使用

システムがインストーラーUSBフラッシュドライブから[HP ThinPro PC Converter]を起動すると、[HP ThinPro PC Converter]イメージをターゲットシステムにインストールするためのオプションが表示されます。このプロセスについて詳しくは、『HP ThinPro 管理者ガイド』を参照してください。

 **注記：**コンピューターのハードウェアが最小要件を満たしていない場合、または必要なライセンスが見つからない場合、インストールオプションは無効になります。

5 大規模展開イメージ

このオプションでは、オペレーティングシステム（OS）を HP ThinPro に変換可能な、管理ツールによって展開できるインストーラー実行可能ファイルを作成します。

大規模展開イメージの作成

大規模展開イメージを作成するには、以下の操作を行います。

1. **【大規模展開インストーラー】**を選択します。
2. **【参照】**ボタンを選択して[HP ThinPro PC Converter]イメージファイルを検索します。
3. **【送信先ファイル】**ボックスで、**【参照】**ボタンを選択して、大規模展開イメージの実行可能ファイルが保存されるフォルダーパスを選択します。
4. **【作成】**を選択します。
5. 大規模展開イメージの作成が完了すると、ダイアログボックスが表示されます。プログラムを終了するには、**【終了】**を選択します。

大規模展開イメージの実行可能ファイル

大規模展開インストーラーは、Windows 実行可能ファイルの形式をとっています。この実行可能ファイルは自己解凍のZIP ファイルであり、以下のものが含まれています。

- 大規模展開イメージの作成に使用される HP ThinPro PC Converter Deployment Tool のバージョン
- 指定されたライセンスファイル
- ファイルをターゲットシステムにコピーするイメージングツール。システムが再起動すると、システム上のすべてのデータが失われ、[HP ThinPro PC Converter]イメージがシステムに再インストールされます。

大規模展開用のコマンドライン

 **注記**：構文については、[iii ページの管理者が入力する構文の例](#)を参照してください。

コマンドライン引数は、[HP ThinPro PC Converter]イメージで、大規模展開インストーラーが動作しているシステムへの書き込みを行うために使用する必要があります。以下の表に、使用可能なコマンドラインオプションを示します。

表 5-1 コマンドライン引数とその説明

オプション	説明
-f	強制インストール：HP ThinPro のインストールは、次のシステム ブート時に実行されます。このオプションでは、システム ディスクのデータが消去され、大規模展開の実行可能ファイルの作成時に選択した[HP ThinPro PC Converter]イメージでシステム ディスクが上書きされます 重要 ：システム ディスク上のデータはすべて失われます。慎重に使用してください
-t	テスト モード：システムに変更を加えずに、大規模展開インストーラーの実行内容を報告します
-x	プログラムで行われた変更を元に戻します
-32	プログラムを強制的に 32 ビット モードで実行します
-64	プログラムを強制的に 64 ビット モードで実行します
-uefi	プログラムを強制的に UEFI モードで実行します
-bios	プログラムを強制的に BIOS モードで実行します
-v	冗長モード
-r	実行後にターゲット システムを再起動します（初期設定では再起動しません）

大規模展開インストーラーの使用

大規模展開インストーラーの標準的な使用方法は以下のとおりです。

1. 大規模展開インストーラーをターゲット システムにコピーするか、または他の方法（そのファイルをネットワーク共有に格納するなど）によってシステムで利用できるようにします。
2. インストーラーを<HPThinProPC-MassDeploy-T7X71001.exe> -f -r として呼び出します。ここで、<HPThinProPC-MassDeploy-T7X71001.exe>はインストーラー ファイルの名前です。
3. インストーラーによってファイルが抽出され、イメージング ツールを実行するようにターゲット システムが調整されます。その後、システムが再起動してターゲット システムのイメージが再作成され、もう一度[HP ThinPro PC Converter]イメージで再起動します。

ターゲット システムをすぐに再起動させない場合は、大規模展開インストーラーの呼び出し時に-r 引数を指定しないでください。-f 引数のみを指定して大規模展開インストーラーを呼び出すと、ファイルがコピーされ、ブートローダーが調整されますが、手動でシステムを再起動してインストールを実行するまで待機状態になります。tpcmd.exe のプロセスが終了するまで待つから、システムを再起動してください。


6 クリーンな USB フラッシュ ドライブ

このオプションでは、USB フラッシュ ドライブから[HP ThinPro PC Converter]イメージを削除し、USB フラッシュ ドライブを基本的なデータ ストレージ デバイスに戻します。

クリーンアップおよび USB フラッシュ ドライブ

USB フラッシュ ドライブをフォーマットするには、以下の操作を行います。

1. **[クリーンな USB フラッシュ ドライブ]**を選択します。
2. **[ファイル システムの種類]**の一覧からオプションを選択します。**[FAT32]**または**[NTFS]**を選択できます。**[FAT32]**は初期設定であり、ほとんどの USB フラッシュ ドライブで使用されているファイル システムでもあります。
3. **[USB フラッシュ ドライブ]**の一覧から、使用可能なドライブを選択します。
4. **[作成]**を選択します。
5. USB フラッシュ ドライブがフォーマットされることを確認するダイアログ ボックスが表示されます。続行するには、**[Format]**（フォーマット）を選択します。
6. USB フラッシュ ドライブのフォーマットが完了すると、ダイアログ ボックスが表示されます。プログラムを終了するには、**[終了]**を選択します。

 **注記：**一部のオペレーティング システム (OS) では、FAT32 ファイルシステムで 32 GB よりも大きい USB フラッシュ ドライブを作成できない場合があります。このような場合、USB フラッシュ ドライブは 32 GB の単一パーティションとして作成されます。この問題を解決するには、USB フラッシュ ドライブをクリーンアップして、ファイルシステムに NTFS を使用するか、新しい OS が動作しているコンピューターから USB フラッシュ ドライブのクリーンアップを再度実行します。